

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	株式会社 華建築	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町163-2		

測定対象建物の概要

建物の名称	棟号 新築工事		
所在地	滋賀県近江八幡市		
竣工年月日	2016/10		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	61.37 m ²	
	2階床面積	69.68 m ²	
	3階床面積	- m ²	
	延べ床面積	110.95 m ² (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密性の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
通気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の地理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下換気口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と壁の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	自然レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の暖房の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側に開口部	普通に閉めた状態	○	
測定対象外にした部分(空室)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹抜け・床下・小部屋などの測定対象の相当床面積		24.37 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(D)		S = 115.92 m ²	S = (A) - (B) + (C)	
測定対象とした建物の外皮内面積		M = m ²	(調気回数を求めるときに記入すること)	

[注] 確認には、各状態を確認後、○印をつけること

住宅の気密性能試験結果(2)

気密・断熱工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーベックス	事業所 登録番号	1506	測定者	高橋 宏	登録番号	01253-18
所在地	大阪府東大阪市古田本町2-3-30				電話番号	012-062-3787	
測定方法	JIS A 2201 (気密性能による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 風量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2015年11月18日 15時40分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s			(参考)
	室内温度	15.8 ℃	風向				(参考)
	外気温度	14.6 ℃	風速測定位置				(参考)
			気圧	hPa			(参考)

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	22.3	30.7	41.7	50.6	60.0					
透気量: Q (m^3/h)	43	69	86	89	113					

隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	1.06
透気率($\Delta P=1Pa$ 時の透気量): a	2.4 $m^3/h \cdot Pa^{-n}$
$\Delta P=9.8Pa$ における透気量: $Q_{9.8}$	20.8 m^3/h
係数: b	0.695
総相当隙間面積: $a \cdot A$ (cm^2)	14 cm^2
相当隙間面積: C (cm^2/m^2)	0.1 cm^2/m^2

